【学校通信】

平成 27 年 9 月 3 日

第 17 号

西中の風

伊丹市立西中学校長
大西　規之

「いじめ防止」のための取り組みを行います

この夏、全国において「いじめ」が原因とみられる中学生の自殺に関する報道がいくつかなされました。「いじめはどの子にも、どの学校でも起こりうる」という認識のもと、本校におきましては、「いじめ防止」のための取り組みを２学期から始めます。中学生は心の不安定な時期です。学校におきましても注意深く子どもたちを見守りたいと思います。ご家庭におきましても、子どもが早期に悩みや不安が解消できるようお子様との会話を密にしていただきますようよろしくお願いいたします。また、ご家庭で心配事等ございましたら早期に学校に相談願います。

１．アンケートの実施

いじめの早期発見に努めるため、今まで、年２回とっていました「いじめに関するアンケート（市教育委員会）」に加えて、学校独自の「学校生活についてのアンケート」を月１回実施します。また、心の様子をニコちゃんマークの表情で表すアンケートを週１回とります。学校生活に少しでも不安を感じている生徒がいれば、スクールカウンセラーと協力しながら早期に教育相談を行っていきます。

２．教育相談の充実

１学期にも行いました「教育相談週間」を２，３学期も実施します。２学期は１１月に全校生を対象として、３学期は卒業式後１，２年生を対象に担任が実施します。また、２学期から月１回「教育相談の日」を設定し、アンケートで相談の必要な生徒や相談希望生徒を対象として担任等による教育相談を行います。

３．道徳の時間

９月最初の道徳の授業では「いじめ」に特化した教材を学びます。１日（火）は、「松本君への手紙」（差別や偏見のない社会の実現）という資料を学習しました。また、４日（金）には、「いじめに関する法律」や「本校のいじめ防止のための基本方針」に触れながら、いじめを許さない心を養います。また、一人ひとりの生徒が「いじめ防止宣言」を考える時間をとります。

４．いじめ防止宣言、防止啓発ポスター

全校生徒が書いた「いじめ防止宣言」を生徒会執行部が集約し、全校集会で宣言するとともに校舎内にも掲示します。また、ポスターを委員会活動の中で作成し、校舎内に掲示し、いじめ防止の啓発を図ります。

「ｴﾌｴﾑいたみ」で放送

吹奏楽部　関西吹奏楽コンクール金賞

８月２４日（月）に、本校吹奏楽部が見事関西吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞しました。受賞に際して、吹奏楽部員が「ｴﾌｴﾑいたみ」の取材を受けました。その様子が放送されますのでお知らせいたします。是非お聞きください。

９月１７日（木）　９：００～　９：１５
　　１３：３０～１３：４５

ラジオ周波数　ＦＭ７９．４ＭＨｚ